

須坂新校 校名案 一次選考（案）

	校名候補	票数	読み	校名とした理由	二次対象案	備考
1	須坂共創	6	すざかきょうそう	新校のイメージに見る理念を反映した校名としている。社会に変化をもたらす新しい価値を地域と共に生み出す活動。 各々が提供できる資源を持ち寄り、組み合わせることで相乗効果を生み、主体的に地域社会の未来を探索していく場とする。4 学科の連携を基に、地域とともに未来を創造する力を育む学校であることを身近に感じる校名にしている。	○	
2	須坂創進	4	すざかそうしん	「創進」は新しい道を切り拓く意味で、未来に向けて創造的に進んでいく学校をイメージして考えました。「創」は創造「進」は前へ進むという意味で新しく「みらいデザイン科」ができるから未来を切り開くイメージがいいと思ったから「創進」は創造の「創」と進化の「進」を合わせた言葉で一次、二次、三次産業の発展を支える人材の育成というイメージで、そこに普通科を加えることで、六次産業よりも先に進化していこうという意味を込めています。創成の創と進むをかけ合わせて須坂創進高校今までの創成高校の創という意味と、これからどんどん進化していくや、進んでいくという意味をこめた。新しい高校で、さまざまな夢を学ぶので、創り進んでいく。	○	
3	須坂翔陽	3	すざかしょうよう	「翔陽」は羽ばたいていけるという意味と太陽に向かって（自分たちの目指す未来へ）飛べるほど自由に様々な分野を個人が選んで学んでいけるという意味が込められています。太陽のように輝き、その輝きが友や社会の成長の一助となり得る人材となるとともに、全てをおおらかに包み込む優しさを兼ね備え、高く広く深遠な学識のもとにひいては世界を飛び回り活躍する人材が育つことを期待する。「翔」は“羽ばたく”、農・工・商・みらいデザイン科の4 科をそれぞれ志した生徒が、未来に向かって飛び立つ生徒の姿を表し、「陽」は“明るく温かい未来”と“地域の光”を表現。志高く地域に根差す学校をイメージ。	○	
4	須坂拓凌	2	すざかたりょう	「拓」は「新しいものを切り開く」「凌」は「困難を乗り越え、頂点に登る」という意味がある。「拓凌」には「新しい道を切り開き、困難を乗り越えて高みを目指す」という非常に力強く、前向きなイメージがあり、挑戦精神、リーダーシップ、そして逆境に負けない強さを象徴する名前である。（なお、現在のところ、この校名を使用した学校は存在しておらず、商標権等についても問題はないと考える。）須坂新校は従来の総合技術新校に加え、新たな普通科を設置することにより、さらに進化した総合技術新校となることが期待されている。第 1 期再編に続き第 2 期再編を経て生まれかわる「新たな総合技術高校像」を切り開き、高みを目指す学校であってもらいたいという願いを込めた。	○	
5	須坂未来ヶ丘	2	すざかみらいがおか	須坂創成高校と須坂東高校も、未来についての目標や方針で、大切にしていくなべきだと思ったから。須坂市は丘陵地だから。	○	
6	明日の杜	2	あすのもり	「杜」は多くの才能を育む場所名未来、明日等これからの社会をデザインしていくという気持ちを込めて。	○	「須坂未来の杜」
7	須坂みらい	2	すざかみらい	新しい高校として、未来に学習をつなげるための高校になるような校名になるように考えた。・校名選考の観点の 1 つにある、「未来に向かって成長していく学校像」をシンプルに表現できる。・みらいデザイン科が新設される事にもリンクさせることができる。・「みらいデザイン科」の“みらい”がいいと思ったから・みらいに向けて、よりよい学校になってほしいから。	▲	⑥その他
8	須坂未来共創	2	すざかみらいきょうそう	新校のイメージに見る理念を反映した校名としている（以下）。・社会に変化をもたらす新しい価値を地域と共に生み出す活動。 ・各々が提供できる資源を持ち寄り、組み合わせることで相乗効果を生み、主体的に地域社会の未来を探索していく場とする。4 学科の連携を基に、地域とともに未来を創造する力を育む学校であることを身近に感じる校名にしている。	▲	⑥その他
9	須坂郷陽	3	すざかきょうよう	ふるさと須坂の未来を、明るく導いていく人材を育成する学校に。郷学を大切に。仲間を大切に。共に大きく羽ばたいていく子どもたちを育てて欲しい。	▲	⑥ その他
10	須坂グローバル共創	2	すざかぐるーかるきょうそう	新しい学校の未来と、 そこで学ぶ生徒一人ひとりの成長への強い思いが込められています。高校生でも分 かりやすく、親しみやすく、その意味を感じてもらえるように、この校名の背景を説明し ます。まず「グローバル（Glocal）」という言葉は、「グローバル（Global）」と「ローカル（Local）」を組み合わせた新しい言葉です。これは、「世界の広い視野を持ちつつ、地域の地域にしっかりと根ざした行動ができる 人」を意味します。須坂新校は、地元の課題に向き合いながら、世界の動きや価値観 を学び、未来へ羽ばたく力を育てる学校です。例えば、地域の高齢化や観光資源の活用など、身近な課題を学びながら、それを ICT や国際的な知見を使って解決していく。そんな“グローバルな学び”がこの学校の 大きな特徴です。私自身、卒業生として、須坂での学びを通じて「地元のことを深く知 ることが、世界で通用する力になる」と実感しました。そして「共創（Co-Creation）」という言葉にも重要な意味があります。これは、異なる立 場や視点を持つ人々が、お互いに協力しながら新しい価値やアイデアを生み出すこ とを意味します。須坂新校では、探究活動や地域連携プロジェクトを通じて、生徒が 一人で考えるのではなく、地域の方々、企業、同級生と協力しながら課題解決に取り 組む「協働的な学び」が重視されています。私も本校で、「ひとりの力だけではなく、多様な他者との対話と協力が、よりよい成果 を生む」ことを学びました。共創はこれからの社会で必要とされる力であり、それを高 校時代から実践できる場として、この校名はその教育の本質を的確に表しています。さらに「須坂（スザカ）」という地域名を校名に入れることには、大きな意義がありま す。須坂市には臥竜公園や笠鉾会館といった歴史ある文化財や、豊かな自然、りんごやブドウなどの農産物、そしてあたたかい地域の人たちがいます。近年では、移 住・定住の促進や子育て支援にも力を入れており、「暮らしやすさ」「学びやすさ」の面 でも注目されるまちです。この須坂という地で高校時代を過ごせることは、他のどこに もない魅力です。「須坂」という名前を堂々と校名に入れることで、地元への誇りとアイデンティティを高 め、「ここで育った」という自信をもって社会へ羽ばたいていくことができます。この「長野県須坂グローバル共創高等学校」という名前には、3 つの大切なメッセージ が込められています。1. 世界と地域の両方を大切にし、つなげる力を育てる（グローバル） 2. 多様な人々と協働し、新たな価値を創り出す力を育む（共創） 3. 須坂というまちに誇りをもち、ここから世界へ羽ばたく（スザカ） この校名はただの名前ではなく、ここで学ぶ生徒みんなが「地域を知り、世界を見つ め、未来をつくる」ための道しるべです。これからの高校生活で、自分の人生を、そし て地域の未来を共に創っていく力を、この須坂の地でぜひ育んでいただきたいと願っ ています。私は 2004 年に須坂東高校を卒業し、その後、東京にある駒沢女子大学進学のため 上京しました。以降、東京・神奈川での社会経験を経て、現在は鎌倉市に在住しています。なお、私 の祖母も本校の前身である「町立須坂実科高等女学校」の卒業生です。地域と世代 を越えて受け継がれてきたこの学び舎への思いを込めて、校名案を提案させていた だきました。新たな学校が、須坂から世界へ羽ばたく人材を育てる拠点となることを、心より願っ て おります。	▲	⑥ その他

須坂新校 校名案 一次選考（案）

	校名候補	票数	読み	校名とした理由	二次対象案	備考
11	須坂創成	5	すざかそうせい	創成高校の方がい로운。人が知っていると思うから。創成高校が人気そうだから。そのままでいいと思ったから。このままがいいから。新しく名前を考える必要はないと思ったから。・園芸から創成になったときからもうかわらなくてよいと思う。名前がかっこいいから。「創成」は残したいと思ったから。このままがいいから。新しい学校になっても、時代を切り開く人材を育成して欲しいから。学科が一つ増え、色んな方面での時代を切り開いてほしい。地域の課題解決や未来づくりの観点で、「創成」という言葉はぴったりだと思ったから。創成という名前も広まってきているので、変えなくて良いと思う。	▲	⑤ 現在の校名を含む 現在の校名「須坂創成」「須坂東」
12	未来創成	3	みらいそうせい	未来を創る力を育む場所未来を作りあげてほしいから。	▲	⑤ 現在の校名を含む 現在の校名「須坂創成」「須坂東」
13	須坂総合技術	3	すざかそうごうぎじゅつ	すべての技術が集まっているから。4つの学科をまとめて総合し、技術を深める高校になってほしいという願いを込めた校名。	▲	④ 学びの内容が正しく伝わらない 総合技術が専門科をイメージするため
14	須坂立成館	2	すざかりっせいかん	須坂藩の藩校の名前が「立成館」であり、多くの武士達が学んでいました。新しい高校でも未来ある若者に多くの学びを修め、活躍してほしいと考え、歴史ある藩校の名と創成の「成」の入った名前が相応しいと思い応募致します。	▲	③ 類似の校名・呼称（県内） 「中野立志館（ナカノリッシカン）」 長野県では「館」は総合学科に使用している場合が多い
15	須坂岳峰	2	すざかがくほう	蔵の町須坂を幾重にも連なる峰々が東の空から昇る太陽と共に生徒に希望をもたらし、西の彼方から五岳が暖かくみな暮らしを見守ってくれるイメージです。	▲	③ 類似の校名・呼称（県内） 「大町岳陽（ガクヨウ）」
16	須坂青嶺	2	すざかせいれい	「青」には若さと未来を、「嶺」には高みや挑戦といった意味を表現しました。そして生徒たちがのびのびと成長し、それぞれの未来に羽ばたいていく姿をイメージしました。また、言い心地、聞き心地も爽やかで清々しい印象もあり、地域に愛される学校名としてふさわしいと考えました。	▲	② 商標権 「セイレイ」で登録している高校があるため
17	須坂明青	2	すざかめいせい	地域とわたしたちの未来を考えることから、明るい青空のような高校だと思ったから。	▲	② 商標権 「メイセイ」で登録している高校があるため
18	須坂青花学園	2	すざかせいかがかくえん	1人1人が青空のように広がり、花になれるような学校になってほしいと思ったため。	▲	② 商標権 「セイカガクエン」で登録している高校があるため
19	臥龍	1	がりゅう	須坂市を代表する観光名所、臥竜公園にちなんでこの高校名を発案。竜のごとく一人一人が何事にも上昇をし、社会に出て活躍を願いたいです。臥竜といえば、須坂を代表とする場所だから。呼びやすいのもあるし、須坂を意識していきたいから。須坂を意識した。		
20	輝翔	1	きしょう	沢山の可能性をもった生徒が、学校で学び、輝きをまして翔びたってほしい。翔びたてる場所である。		
21	クロスフィールド	1	くろすふいーるど	「異なる分野、農・工・商・みらいデザイン科の4学科が交差する場=Crossfield」。農工商みらいデザイン科の融合、そして多様な才能が出会い成長する場としての象徴と創造を意味。		
22	彩陽	1	さいよう	いろいろな色の個性豊かな人たちが集まり明るく輝く高等学校。		
23	シェルシェ	1	しえるしえ	シェルシェはフランス語で探すという意味があって、この学校に入って友達や先生などと協力してよりよい自分を探してほしいと思ったから。		
24	須坂共進	1	すざかきょうしん	連携やつながるといった言葉から共未来や将来に向かって進むから進この2つの漢字を合わせました。		
25	須坂昇志	1	すざかしょうし	「昇」には、須坂東高校の「東=太陽の昇る方角」をイメージし、若者たちが朝日を浴びてまっすぐに成長し、未来へと上昇していく姿を重ねました。「志」は、須坂創成高校が育んできた「夢を描き、自らの進路を切り拓く力」に感銘を受け、進学・就職に限らず、自分らしい目標を持って社会で活躍する意味を込めました。		
26	須坂翔成	1	すざかしょうせい	「翔ぶ（羽ばたく）」+「創成」の良さを融合し、未来へ羽ばたく力強さを表現した。はばたいて、なすとげる。		
27	須坂昇龍	1	すざかしょうりゅう	・龍のように目標に向かって高く昇って行く生徒像を思い描いて・臥龍の「龍」を使いたい。		
28	須坂進叶	1	すざかしんか	自分たちで進んでいき、願いを叶える力を持つ高校になるように。時代に合わせて進化するように。		
29	須坂創東	1	すざかそうとう	須坂東の東と創成の創からとった。両校の名前からひと文字ずつとって考えた。創成と須坂東がくっついたから。須坂東と須坂創成の二つの校名を入れて考えた校名です。創成と須坂東を忘れないようにという思いをこめました。統合する須坂東高校の東と、須坂創成高校の創を1文字ずつ取ったらいいいんじゃないかと思ったから。		
20	須坂東	1	すざかひがし	ぼくたちがこうこうにいたいみんなぐでできるから、えらばれます。		
31	須坂東創成	1	すざかひがしそうせい	2校を合わせればよかった。どっちの高校も取り入れて協力して良い高校を造ってほしいから。お互いの校名を使いたかったから。2つの高校の名前を、なくすのは悲しいから、2つともくっつけた。どちらの学校名も残したいから。高校の名前があった方が忘れないから。2校のすばらしい名前を消してしまうのは、もったいないと思ったからです。両校の名前を残し、歴史をひきついでいきたいと思ったから。須坂東と創成を統合したことを分かるようにするため。2つの高校の名前を活かしていきたいと思ったから。		
32	須坂飛翔	1	すざかひしょう	4つの学科を活かして、地域と協力して学びたくさんの高校生がこの広い世界に翔びたってほしい。空高い目標をもって、大きく進歩してほしい。		
33	須坂未創	1	すざかみそう	未来（みらいデザイン科）を創っていく学校。		

須坂新校 校名案 一次選考（案）

	校名候補	票数	読み	校名とした理由	二次対象案	備考
34	須坂未来	1	すざかみらい	両校の創造性と地域の未来を担う意味を込めて。未来のことを思いつくりました。須坂市の未来が良くなるように。どんな未来にもきたいできる学校になってほしいから。「未来を考え」や「将来を考え」と書いてあったから。生徒の未来が望めるような校名にした。（「つくばみらい市」的な決め方）新しい高校ができるということは、新しい教育が始まることだから、明るい未来の高校になってほしいという思い。「未来」は、これからの自分の夢や、やりたいことがいろいろつまっている言葉だと思ったから。この高校に入れば、未来に向かって1歩ふみ出せる！というイメージがあったから。「未来」という言葉がキラキラしていたから。新しい高校として、未来に学習をつなげるための高校になるような校名になるように考えた。未来を切り開いていけるような意味があるといいと思ったから。色々な科があり、たくさんのスキルを身につけられてどんな未来でも対応できる。		
35	須坂未来創成	1	すざかみらいそうせい	4つの学科があり、将来（未来）への道が、ひらけそうだから。未来へはばたく人災を育てるための高校にしたいから。・須坂創成高校と須坂東高校も、未来についての目標や方針で、大切にしていくなべきだと思ったから。創成とは初めて作り出すことという意味で、現在の須坂創成高校でやっていることはあてはまる部分があると思ったから。		
36	須坂明輝	1	すざかめいこう	明るく輝いてほしいという思い。明るく輝いてほしいから明るい光を目指して進んでいくという思いをこめた。		
37	星明	1	せいめい	星のように明るくかがやく高校があったらいいなと思ったから。		
38	壮心	1	そうしん	「壮」は盛んな、勇ましいといういみで「心」は心をあらわすから。		
39	創成東	1	そうせいひがし	長野県外、長野県内、そして各市町村、地域、地元の方々から老若男女問わず人々から覚えやすくてわかりやすいから。創成高校と東高校が統合するから本の名前をできるだけ使い、歴史を残したいと思ったから。創成と東ががっぺいしたから名前も一字は入れたほうがいいのかなと思ったから。		
40	東成	1	とうせい	漢字を1つずついれた。須坂東高校と創成高校の統合高校だから東高校と創成高校の東と成を取ってこの名前にした。長野の東に成りたつからこの名前にした。東高と創成高校を合わせたから。どちらの高校も思いだすことができる。2つの高校の言葉を入れたかったから。		
41	虹ヶ丘	1	にじがおか	虹のようにかがやけるようになりたいから。		
42	峰陽	1	ほうよう	生徒のみなさんが、峰、すなわち山の頂のように高い志を持ち、日の光のように明るく温かい未来に向かって成長していけるようにという願いを込めました。生徒のみなさんが、峰、すなわち山の頂のように高い志を持ち、日の光のように明るく温かい未来に向かって成長していけるようにという願いを込めました。		
43	未来の杜学園	1	みらいのもりがくえん	「杜」は多くの才能を育む場所名未来・明日等これからの社会をデザインしていくという気持ちを込めて。		
44	須坂西陵	1	すざかせいりょう	須坂地区の西に位置していて、自然豊かな地形が特徴だから。		
45	須坂 F A C T	1	すざかえふえーしーてい	Future 未来デザイン科 Agriculture 農業 Technolgie 工業 Commerce 商業 4科を持つ総合技術高校としてFACT（真）に向かう生徒を育む。		
46	創成	1	そうせい	複雑な名前にしない方がいいと思うから・今までのままの方が親しみやすいと思うから・前も、工業科がくつついて創生という名前になったから。・未来をつくっていく学校だから。今の「創成」の名前が残ってほしいから。		
47	なでしこ	1	なでしこ	日本人として、凛とした生き方をしたい。		